

【NEWS RELEASE】

2021年7月30日

各位

株式会社三井住友銀行

ダイワ運輸株式会社に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、ダイワ運輸株式会社（代表取締役：木村 泰文）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、ダイワ運輸株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

- ① タイヤの軽量化・省燃費走行の推進・TPMS 搭載・荷主と協働した輸送効率化を通じた、運送サービスにおける環境負荷低減と安全性の向上

| | |
|--------------------------------|--------------------------------------|
| 目標 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。 |
| 目標 3 すべての人に 健康と福祉を | 3.6 2020年までに、世界の道路交通事故による死傷者を半減させる。 |

- ② タイヤやオイルの長寿命化による廃棄物削減、奨学金制度の創設による学生の支援

| | |
|-------------------------|---|
| 目標 12 つくる責任 つかう責任 | 12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用および再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。 |
| 目標 4 質の高い教育を みんなに | 4.3 2030年までに、すべての人々が男女の区別なく、手の届く質の高い技術教育・職業教育および大学を含む高等教育への平等なアクセスを得られるようにする。 |

三井住友銀行では、「SDG s 推進融資」により、本業を通じ、SDG s が達成される社会の実現に貢献をしております。



化学合成オイルや先進機器で
高い環境性能を誇る
ダイワ運輸のトラック

ミシュラン 3 R ・ 高い
省燃費性能で CO2 削減に貢献

地域交流会を企画・主催

<ご参考>

※ SDG s とは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を 2030 年までに目指す 17 の目標と 169 のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。